令和９年度予算編成方針

令和８年１０月２７日
山口市総合政策部

１　予算編成の基本的な考え方

令和９年度は、第二次山口市総合計画の最終年度としての総仕上げに取り組むとともに、人口減少社会にあっても持続可能なまちづくり、すなわち、次期総合計画となる「（仮称）ずっと元気な山口プラン」のもとでの施策展開に向けた準備を進めていく重要な年度となります。こうした中で、令和９年度当初予算は、「次の１０年へつなぐ　元気山口」予算として、「ずっと元気な県都づくり」、「ずっと元気な地域づくり」、「安全・安心の暮らしの基盤づくり」の３つを基本方針として、予算編成に取り組みます。

（１）ずっと元気な県都づくり

山口・小郡両都市核を中心とした都市拠点において、異なる特性や役割をより際立たせる都市づくりを進めます。山口都市核や周辺市街地を中心とした山口都市拠点では、中心市街地の活性化やパークロード周辺の賑わい創出を始め、湯田温泉を起点とした観光地域づくり、県農業試験場跡地の活用などを通じて、歴史・文化と新たな都市機能が調和した山口ならではの価値を更に高める都市づくりを進めます。また、双璧をなす小郡都市拠点では、ビジネス交流拠点としての更なる発展に向けて、公民連携のもと、新山口駅周辺の土地の高度利用を図るとともに、南部地域の交通利便性を始めとした特性を生かし、新たな企業立地・定住・交流を呼び込むなど、本市全体の更なる成長をけん引する発展的な都市づくりの取組を進めます。

（２）ずっと元気な地域づくり

住み慣れた地域で安心して住み続けられる２１の地域づくりを着実に進めます。

地域交流センター等については、市民の暮らしに身近な地域拠点として、地域との協働や窓口機能などの役割を強化するとともに、地域の実情に応じ、行政・民間・地域の役割分担の再構築や融合を図りながら、地域を支える新たなサービス提供体制の検討を進めます。とりわけ、農山村エリアでは、地域拠点における民間サービスとの連携も含めた生活関連機能の複合化等の検討を進めるとともに、暮らしと地域経済を支える基幹産業としての農林水産業の振興に向けた取組を進めます。

（３）安全・安心の暮らしの基盤づくり

物価高による市民生活等への影響や、先行きの不透明な中東情勢等の影響を注視し、必要に応じた対応を図るとともに、市民の生命と財産を守る防災・減災対策に引き続き取り組みます。また、子育て・教育、地域医療・介護、交通、環境、産業振興などの各分野において、社会の変化などを踏まえた事業や組織の重点化や見直しを図りながら、安全・安心で快適に暮らせるまちを目指した取組を進めます。

２　総括的な事項

・年間通年予算として編成することから、年間を通じて予定される全ての収入・支出を的確に把握し、予算として計上すること。

・第二次山口市総合計画後期基本計画の６つの重点プロジェクトの推進を十分に意識し、その目標達成に向けて部局横断的な事業推進が図られるような予算編成を行うと同時に、部局別包括的予算制度として各部局に配分する一般財源の範囲内で予算要求を行うこと。

・国の「経済財政運営と改革の基本方針２０２６」においては、これまでの地方創生の取組に加え、強い地域経済の構築に重点を置いた新たな取組として「地域未来戦略」を強力に推進するとともに、持続可能な地方行財政基盤の強化として、地方の一般財源総額を確保することとされている。そうした中で、引き続き、国の動向を注視し、新たな支援制度等について積極的な情報収集を行い、財源の確保に努めること。

・次期総合計画に向けて持続可能な財政運営を踏まえた歳出規模とするため、公共施設の統廃合を始め、ハード・ソフト両面での事業再構築の取組を進めること。

資 料 1

【収支試算（一般会計）】

（一般財源ベース：億円）

			令和9年度	令和8年度（当初予算）	令和7年度（当初予算）	R9－R8
歳入			595	603	602	▲8
	市税		304	294	288	10
	地方交付税		185	183	178	2
	基金繰入金		14	35	48	▲21
		うち財政調整基金	0	17	13	▲17
		うち特定目的基金	14	18	35	▲4
	その他		92	91	88	1
歳出			615	603	602	12
	枠対象経費	義務的経費	424	418	396	6
		人件費	148	148	140	0
		公債費	109	108	106	1
		扶助費等	167	162	150	5
		政策的経費	176	168	173	8
	枠対象外	プロジェクト経費	15	11	24	▲2
		一時的・期限付経費		6	9	
財源不足額 ※（予算編成時点の財源不足額）			▲20	0（▲27）	0（▲43）	▲20

※令和9年度当初予算については、今後予算編成を進める中で、国等の補助制度の活用を図るとともに、 更なる事業の精査を行うなど、歳入・歳出の両面から財源不足の解消に向けた取組を行うこととしています。

資 料 2

【スケジュール】

	令和９年度予算編成
令和８年度	**１０月２７日　令和９年度予算編成方針の発表** １０月２９日　予算要求説明会 １１月２５日　予算要求資料の提出締切 １月中・下旬　令和９年度当初予算 市長査定 ２月上旬　　令和９年度当初予算案の発表 ３月中旬　　令和９年度当初予算案の市議会での議決